=市全体、各学校、子ども達、関係者の様子をお届け=

CS通信 5 号

一名護市教育委員会 令和5年9月13日発行 -



CS推進スローガン(導入期)

学校・家庭・地域みんなが子どもたちの「せんせい」です



子とも違の「今」を知る

~名護市CS推進学校訪問~

名護市内の学校で行われているCS推進学校訪問では、子ども達や授業の様子を保護者、地域住民、教職員等の多くの関係者で参観し、取組みや想いの共有を行っています。授業参観では、授業の狙いや組み立てなどを特に意識し参観しています。立場の異なる関係者で参観し様子を共有することで多くの気付きがあります。参観後のグループ協議では、今後の活動につなげるため、学校・家庭・地域のそれぞれの立場から授業参観の気付きや日頃の考え・想いを楽しくゆんたくし共有しています。

キーワードは

「共有」

流れ

- ①公開授業の参観
 - ○どのような狙いで授業が進められ ている?つけたいカは?
 - ○子ども達の学びに向かう姿勢は?
- ②全体会(取組共有)
 - ○ビジョン、取組みを共有しよう。
- ③ 全体会(グループ協議)○3者の考え・想いを共有しょう。

を共有する!教職員で「取組み」と「想い」地域のみなさん・保護者・

では、 など、 など、

訪問日程

- ○5/24@ひるぎ学園※済
- ○9/29@真喜屋小
- → ○10/5@大宮小・幼
- ○10/27@名護中
 - ○11/10@瀬喜田小
 - 〇11/29@安和小·幼
 - ※詳しくは裏面へ



①公開授業の参観(多くの関係者で参観)



②全体会での取組み共有の様子



③グループ協議(多くの関係者で熟議)



令和5年度 名護市CS推進学校訪問



① 趣旨

CSの理念に基づいた学校運営や授業実践の成果や課題を共有しい関係者の理解を深めるとともに、学校・家庭・地域が一体となり地域の未来を担うこどもたちの資質能力の育成へつなげる。

② 期日及び訪問校

$\overline{}$	M I N I M I N I N		
	訪問日	訪問校	参加対象校
1	5/24(水 済	屋我地ひるぎ学園	屋我地ひるぎ学園・緑風学園
2	9/29(金)	真喜屋小	真喜屋小・羽地小・稲田小・羽地中
3	10/5(木)	大宮小・幼稚園	大宮小・大宮中
4	10/27(金)	名護中	名護中・名護小・大北小
5	11/10(金)	瀬喜田小	瀬喜田小・東江小・東江中
6	11/29(水)	安和小・幼稚園	安和小・屋部小・屋部中

※当日のプログラム内容詳細については、各訪問日の1週間前に確定します。

③ 参加者

(保護者、地域住民、学校運営協議会委員、中学校区幼小中教職員)≒学校取りまとめ (市教育委員、市CS推進委員会、**その他参加希望者※要申込**)≒市教委取りまとめ

④ 公開授業について

- ・中学校区の理念や育てたい力、共通実践事項や 地域の力を生かした授業
- 校内授業研究等で取り組んでいる授業

⑤ 公開授業の参観の視点

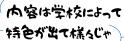
- ・子どもの学びに向かう姿・中学校区の共有実践
- ・授業の良さや課題(理念や育てたい力から見える)
- ・地域資源(ヒト・モノ・コト)を生かした授業になっているか

⑥ グループ協議 ※テーマは学校ごとに変わります

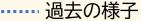
子ども達を中心に参加者それぞれの考え、想いに触れる。

考え、想いを共有しそれぞれができることを考える











地域人材と連携した総合的な学習



地域資源を題材にした社会科の授業



CS会長から想い・取組みの共有



地域の方、保護者、教職員での意見交換

その他参加希望者申込フォーム(参加対象校関係者以外はこちらからお申込みください。)



9/29真喜屋小※9/23〆



10/5大宮小・幼



10/27名護中



11/10瀬喜田/



11/29安和小・幼

CS通信ってなに?

- 1. 名護市全体でのCS推進の取組み発信
- 2. 各学校でのCSの取組み発信
- 3. 地域と連携した授業の様子を共有
- 4. 子ども達の地域に根差した活動を発信



